

瀬戸内国際芸術祭2019県内連携事業

高松コンテンポラリーアート・アニニアルvol.08

社会を解剖する

碓井 ゆい
盛圭 太
照沼 敦朗
加藤 翼
村上 慧

TAKAMATSU
CONTEMPORARY
ART ANNUAL vol.08
DISSECT THE
SOCIETY.

YUI USUI
KEITA MORI
ATSURO TERUNUMA
TSUBASA KATO
SATOSHI MURAKAMI



2019.9.28 | 土 | - 11.4 | 月・振替休 |

休館日：月曜日(10月14日(月)、11月4日(月))開館／10月15日(火)休館)

開館時間：9:30～19:00(但し日曜日は17:00閉館／初日9月28日(土)のみ展示室入室は10:15から／入室は閉館30分前まで)

入場料：一般800円(640円)、大学生500円(400円)、高校生以下無料

Closed Mondays (except October 14 and November 4) and October 15.

Hours Tuesday-Saturday & Holidays 9:30-19:00(Entry until 18:30) Sunday 9:30-17:00(Entry until 16:30)

()内は瀬戸内国際芸術祭2019作品パスポート提示、前売及び20名以上の団体料金

*前売チケットは高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて9月27日(金)まで販売

*身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料

主催：高松市美術館 助成：公益財団法人朝日新聞文化財団 協力：無人島プロダクション

TAKAMATSU
高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.08「社会を解剖する」

年に1度の高松コンテンポラリーアート・アニュアル。9回目となる今年は「社会を解剖する」のテーマのもと、5名のアーティストが参加します。手芸などの技法を用いて、暖かくも儚い作品を生み出す碓井ゆい（1980年、東京生まれ）は女性としての目線で日常や過去を捉えなおし、盛圭太（1981年、北海道生まれ）は糸による大規模なドローイング「バグ・リポート」で社会のバグ（誤り・欠陥）を表します。照沼敦朗（1983年、千葉生まれ）は世界を見渡すことを望む男の子と現実が見えすぎるとを嫌悪する女の子「ミエテルノゾム君」と「ミエナイノゾミちゃん」の目を通して社会を描き出します。また、加藤翼（1984年、埼玉生まれ）は大勢の人の協力を得ながら行う「引き起こし」などのプロジェクトを通して、人や土地とのつながりを視覚化します。発泡スチロール製の家を背負いながら各地を歩くことで公と私の関係を考察してきた村上慧（1988年、東京生まれ）は今回、本展覧会の看板を住居にして、現代社会に溢れる広告と私生活の關係に着目します。各アーティストはそれぞれのアプローチで社会に切り込み「解剖する」ことで、その仕組みや実態を明らかにします。彼らの作品は、社会における私たち自身の立ち位置について再考をうながすことでしょう。

関連イベント お問合せ・お申込みは高松市美術館（電話087-823-1711）まで

●村上慧滞在制作「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.08の看板に一週間住む」
9月20日（金）～9月26日（木）／1階玄関前
内容：出品作家・村上慧が本展覧会の看板内部に居住空間を設け、1週間住みながら滞在制作をします！
※休憩のため席をはずすことがあります。

●開展式
9月28日（土）10:00～10:15／2階展示室前にて／予約不要／無料／内容：主催者・出品作家挨拶など

●盛圭太公開制作
9月28日（土）・29日（日）／2階展示室
内容：出品作家・盛圭太が糸によるドローイング「バグ・リポート」を公開制作します。
※イベント出演や休憩のため席をはずすことがあります。

●アーティスト・トーク
9月28日（土）14:00～15:30（13:30開場）／出演：全出品作家／1階講堂／先着100人／無料
内容：出品作家が自身の作品や制作について、トーク、ディスカッションします。

●ギャラリートーク（展示解説）
学芸員：9月29日（日）14:00／ボランティアcivi：会期中の日曜日・祝日14:00（但し、9月29日除く）
2階展示室にて／要観覧券

●エントランス・ミニコンサート「現代の箏『紡ぐ』一箏・17絃・25絃の響き」
10月12日（土）13:30～14:00／1階エントランスホール／予約不要／無料
曲目：讃歌（沢井忠夫）、花のように（中井智弥）他
演奏：山本雅史麗（箏）、西森敬二（尺八）

●友の会スペシャル・イベント「クロージングトーク～社会を解剖して～」
11月2日（土）13:30～14:30／1階講堂／50人／無料
内容：当館館長と担当学芸員が、出品作品について展覧会のこぼれ話などをまじえながらお話しします。
要電話申込 友の会会員：9月25日（水）8:30～、一般：10月2日（水）8:30～

●その他のお知らせ
ワークショップ「目からウロコ！の鑑賞教室」
10月14日（月・祝）13:00～16:00／1階講堂／一般／30人／500円／講師：伊達隆洋（京都造形芸術大学准教授・臨床心理学）
内容：対話を介した鑑賞体験をととして、みる、考える、話す、聴く力について学びます。美術館が∞倍楽しくなる！
要電話申込 9月18日（水）8:30～

※次回特別展「安野光雅 空想と風景 絵本原画の魅力」11月12日（火）～12月22日（日）

交通のご案内

●飛行機 | 高松空港からリムジンバス「兵庫町」下車、徒歩4分
●JR四国 | JR高松駅下車、南へ徒歩約15分
●ことでん | 瓦町駅、片原町駅下車、徒歩約10分
●バス路線 |
[ショッピング・レインボー循環バス] 紺屋町バス停下車 徒歩約2分
[まちバス] 丸亀町参番街下車徒歩約3分
[高速バス] 県庁通り下車 徒歩約8分
●駐車場 美術館地下に公営駐車場（有料、乗用車144台収容）
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
Tel: 087-823-1711 Fax: 087-851-7250

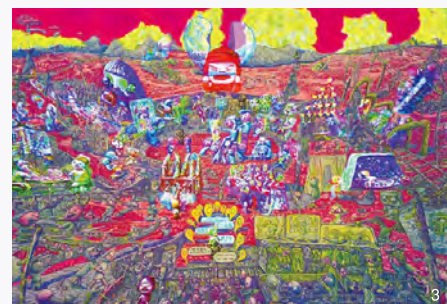
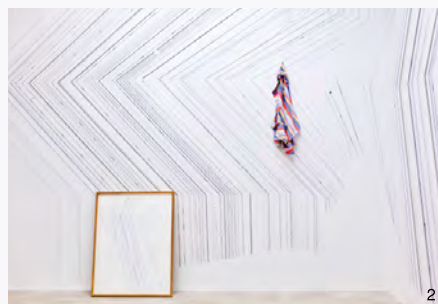


高松市美術館SNSはじまりました！

Facebook: @takamatsuartmuseum

Instagram: @takamatsu_art_museum

www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/



1. 碓井ゆい 〈空からの名前〉2013年 photo by Futoshi Miyagi
2. 盛圭太 〈Bug report (Terminal)〉2017年(展示風景:「Strings」2017年、Drawing Lab Paris、フランス)
3. 照沼敦朗 〈ミエナイノゾミちゃんの視界コンプレックス〉2017年 photo by ERIC
4. 加藤翼 〈Abandon (South Dakota)〉2013年 photo by Yukari Hirano
5. 村上慧 〈移住を生活する (2017年8月28日熊本県熊本市)〉2017年
表上. 加藤翼 〈Black Snake〉2017年 photo by Yukari Hirano
表下. 盛圭太 〈Strings〉2017年 Courtesy the artist and Galerie Catherine Putman, Paris